

ビジネス部門 全国大会出場権

ICT ビジネス研究会

TELESA

MJS

INTEC

光通信

T-GAIA

愛媛新聞

11|29 [日]
平成27年(2015)

総合3

次へ

ページ選択

IT活用し地域元気に 松山 学生・企業 事業計画競う

ITを活用して地域を元気にするビジネスプランを競い合う「ICTビジネスモデル発見&発表会四国大会」が28日、松山市大手町1丁目の愛媛新聞社であり、大学生や専門学校生、企業などの14チームがそれ



小学生を対象にしたプログラミング教室についてプレゼンテーションする愛媛大4年の武田知大さん
28日午後、松山市大手町1丁目

ぞれの技術やサービスについて熱いプレゼンテーションを繰り広げた。ICTビジネス研究会、テレコムサービス協会四国支部主催。同支部の宮内隆会長（愛媛CATV社長）が「地域のアイデアに光を当て、ことに力を入れていきたい」とあいさつした。キャンパス部門に大学生や高等専門学校生らの7チームが、ビジネス部門に企業の事業担当者ら7チームが出場。それぞれ発表と質疑応答を10分間行い、実現性や地域貢献性、プレゼンテーション能力などを審査した。

愛媛大4年の武田知大さん(22)は、ゲームのプログラミングなどを小学生らに教える教室「テックプログレス」(松山市)について発表。コンピューターシステム開発などのパルソフトウェアサービス(同)の営業部リーダー曾根博一さん(35)は、イノシシの農作物被害対策として、おりにセンサーを設置し、映像を見ながら遠隔操作で捕獲するシステムを説明し「将来は完全自動化を目指す」と力を込めた。

2人は最優秀賞に選ばれ、2016年2月に東京で行われる全国大会に出場する。(二宮京太郎)